



電機かながわ

第119号

電機連合神奈川地方協議会機関紙
 〒 221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-30-5 発行責任者 小島 隆洋
 タクエー横浜西口ビル6階 編集責任者 広田 耕造
 TEL. 045-548-3399 FAX. 045-594-6166

2020. 1. 8 発行

電機連合神奈川地協 議長 2020年新春の挨拶



電機連合神奈川地協 議長
小島 隆洋

新年、明けましておめでとうございます。旧年中に賜りました地協の各種活動に対しますご支援とご協力に感謝申し上げますとともに、2020年を迎えるにあたりまして、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

最初に2019年の振り返りとなりますが、新たな役員体制、そして専門部等を見直した新組織体制のもとでの1年目ということで、ダイバーシティ推進部ではLGBTや外国人財をテーマとした新たな切り口によるセミナーの開催、文化体育部では多くの皆さんが集まって、ラグビートップリーグの選手による解説付きのラグビー観戦会の開催、福祉対策部では例年実施している福祉セミナーに多くの方に参加いただくために会場を県西部、東部と2か所に分けて開催したことなど、6つの専門部で様々な試みを実施していただきました。新規の取り組みということで、不慣れな部分もあったと思いますが、参加者の皆さんのご理解とご協力、加盟組合の皆さんのご支援、そして、実行主体であります各専門部員の皆さんの実行力、熱意のお陰で好評のうちに終了することができました。これらの活動も定番化するもの、形を変えていくもの色々ありますが、2020年も引き続き、各専門部の皆さんには組織活性化の原点であります時代に合わせた新たな試みに挑戦していくことを期待したいと思います。

また、2019年は選挙の年でもありました。統一地方選挙、参議院議員選挙をはじめとする各級選挙に対する地協の取り組みに対し、多くの皆さんからご理解、ご支援をいただきましたことに対し、改めまして感謝申し上げます。

一方、政治の情勢を振りかえりますと昨年夏から年末にかけては、様々な形で多くの政治倫理を問われるような事象が顕在化してきたこともあり、自分自身のためではなく私たち働く者の立場で政治活動をしていただいている組織内議員の皆さんの重要性は益々高まっていると感じます。地協としましては、政治生活対策部を中心に矢田参議院議員、浅野衆議院議員や、電機連合神奈川地協組織内議員団「いちよう会」の山田鎌倉市議会議員、坂本横浜市議員、森相模原市議会議員、八尋秦野市議会議員、長友県議会議員と連携し、政策制度要求の活動を進めていくとともに、その活動内容をより多くの組合員の皆さんに知っていただく活動を展開していきたいと思えます。

さて、いよいよ令和になってから初めての新年と、春闘を迎えます。2020闘争において電機連合としては、ここ数年来労使間での大きな課題となっています「人への投資」の在り方について、一定程度方向性を出していく重要な交渉となると予想されます。地協としましては教育宣伝部、中堅・中小対策部を中心に加盟組織間での情報共有ができるように努め、統一闘争のもと各組織の連携を図りながらも闊達な議論を行い、結果が出せるようにしていきたいと思えます。

最後に、神奈川地協らしさのひとつである「障がい福祉活動」では、記念行事として、ふれあいの旅を海外で開催し、障がい者の皆さんに外国を知っていただくことを検討しています。通常より多くの協力が必要となりますので、実施の際には、組合員の皆さんのボランティア参加をお願いいたします。結びになりますが、組合員の皆さん、ならびにご家族の皆さんのご健勝・ご多幸、さらには各労組のご発展を祈念申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。本年も、どうぞよろしく願いいたします。

電機連合中央執行委員長 2020年新春の挨拶



電機連合
中央執行委員長 野中 孝泰

今年の干支 「庚子」

明けましておめでとうございます。新年の幕開けをご家族の皆さまとともども健やかに迎えになられたこととお慶び申し上げます。本年もよろしく願いいた

ます。今年の干支は「庚子(かのえね)」です。「庚」は、草木の成長が終わった状態を表し、「子」は、芽が出始めようとしている状態を表します。また、『干支の活学』(著者:安岡正篤氏)では「子」には「増える」、「庚」には「改める、深まる」という意味があるとのこと。その2つが重なる2020年の庚子の年は、これまでを振り返りつつ、今後進むべき道を長期的視点で計画する年になるそうです。10年後に振り返ったとき、2020年がその出発点になっていた、ということなのだろうと思えます。

信頼され頼りにされる電機連合を目指して

日本の最大課題は、持続可能な社会の再構築だと言っても過言ではありません。現在、我が国が抱える社会的課題は、「社会保障の給付と負担」「自然災害や環境問題」「エネルギー政策」「安全保障」「生産性向上と生産性三原則」「第4次産業革命」「人生100年時代への対応」など数多くあります。これらに対して、将来を見据え、現実的視点に立って進むべき方向を見出さなければなりません。そして労働組合には、その解決に向けた取り組みに参画する使命があり、電機連合としても、社会的責任と役割を果たして行きたいと思えます。

とりわけ、電機産業の持続的発展を促し、雇用を守り、生活を安定・向上させるためには、産業・社会政策に関する政策立案力や政策実現力の向上が必要です。そのためには電機連合議員団の拡大と連携強化、職場組合員の共感・共鳴を生む取り組みを行うことが大事です。また、非正規雇用問題を含め、電機産業で働く誰もがいきいきと働ける環境をつくるためにも一層の取り組み強化が必要です。さらに、電機連合のスケールメリットを最大限に活用した共済制度を全ての組合員に広めることや、連合や金属労協との連携を密にした国際労働運動の強化も必要です。

他にも、組織力の強化と組織拡大、組織運営の効率化の取り組みもさらに進めなくてはなりません。とりわけ個々人の価値観が多様化している現代社会において、お互いの違いを認め合いながらも、一つにまとまっていく求心力と、決めたことはやりきる徹底力を高めたいと思います。電機連合が真の意味で構成組織から信頼され頼りにされるためには、何よりも身近な存在にならなければなりません。専門性の向上と部門間の連携による対応力の強化を一層進めると共に、組合員サービスの向上の視点からも電機ホールディングスと電機連合運動の有機的連携に向けた改革を着実に進める必要があります。また、第4次産業革命の進行による産業の垣根が低くなることを視野に入れた機能強化にも主体性を持って取り組まねばなりません。

信頼関係とチームワークを大切に

時代の大きな転換期であるだけに、将来のありたい姿をしっかりと持ちたいと思います。そして、これまでの歴史の中で築き上げてきた労使の信頼関係を大切に、志を高く持って、チームワークを大切に誠心誠意取り組んで参ります。今年が皆さまにとって実り多い年となりますことをご祈念申し上げ、新春のあいさつとさせていただきます。

新入組合員・若手組合員(29歳までの皆さまへ)

電機連合 フレッシュアッププラン

備えよう 自分のために

社会人として必要な3つの備えをご案内します。

共済名	加入者	特長
悠々プラン ねんきん共済	11万人	予定利率年1.25% +税軽減効果あり
けんこう共済	27.9万人 (家族含む)	損害保険料部分 最大70.8%割引
ファミリー サポート共済	3.2万人 (配偶者含む)	ワンコイン(490円) でスタート

*電機連合56万人の組合員の多くが加入(2019年10月1日現在)

お申し込みは組合までご連絡ください。



電機連合組織内議員が私たちの代表として日々、様々な政策を国会で論議しています。ご注目ください！

公式 Web サイト 日々更新中！

<http://yatawaka.com/>

矢田わか子





- 隠れ待機児童も含めた待機児童解消について(予算委員会) 今後は無償化で保育園入所ニーズが一層高まる。対応策を強く求める。
- 全国共通児童相談ダイヤルの接続状況改善へ(予算委員会) 月2万件弱の着信があるが(昨年9月実績)、管轄の児童相談所へ繋がるのは25%。通話料無償化、手続き簡素化を求める。

←くわしくはWEBをご覧ください！

- 最新技術を活用した高齢者・障がい者の活躍促進に向けて遠方から分身ロボットを操作し、障がい者が就労できる環境構築について論議(科学技術・イノベーション推進特別委員会)
- 医療ビッグデータの利活用を促進するための施策について関係省庁と連携し取組みの加速を求める(経済産業委員会)

←くわしくはWEBをご覧ください！



浅野さとしの活動は、「浅野さとしホームページ」や各SNSにて随時情報発信中！
ご覧ください。






ホームページ <https://www.asanosatoshi.com/>

